



11月の歳時記(霜月/November)

落ち葉舞う季節 ...



★ 勤労感謝の日(23日)

『勤労をたつとび、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう』と定める。戦前は「新嘗祭」であり、古くから国家の重要な行事として、「瑞穂の国」の祭祀を司る最高責任者である大王(おおきみ/天皇)が国民を代表して、農作物の恵みに感謝する日でありました。一方、勤労の意味とは、「肉体的な労働による生産に終始するものでなく、精神面においても物事の本質を深める研究等にも勤労の意味は存在し、創造し、生産していくことの貴重な意義ある生活が営まれていく事。物質的にも、精神的にも広い意味での文化財を建設してゆく事は生産と言うことの正しい理解との仕方と考える」したがって、収穫に感謝・祝うだけでなく広義の意味で『日々の勤労に感謝する日』と、ご理解願う。



★ ボージョレ・ヌーヴォー 日本語に訳すと『ボージョレ地方の新酒』。11月第3木曜日に解禁(日本が最初に解禁)赤ワインがガメイ種、白ワインがシャルドネ種のブドウを使用し、白は全体の1%程度で希少。ほとんどが赤ワインである。通常、赤ワインは冷やしすぎると渋みが増すので常温が常識ですが、ボージョレヌーヴォーは渋みが穏やかなので少し冷やした方がすっきりした味、冷蔵庫で1時間くらい冷やすのが目安、またはワインクーラーで冷やしていただきます。※豆知識:安価なワインはブランデーを数滴たらずだけで高級ワインに早変わり! 若いワインは攪拌し酸化させマイルド化!

★ こよみ: 計量記念日(1)、文化の日(3)、立冬(7)、七五三(15)、小雪(22)、勤労感謝の日(23)

1. 品質月間・計量管理強調月間

今こそ実践 新たな社会のクオリティ

目的: 品質意識の高揚、品質管理活動の幅広い普及活動を推進する。

- 原点: ① 当たり前のことをきちんと現場が行う為の日常管理
② 今やるべきことを組織全体で推進するための方針管理
③ 徹底した5S活動の実践及び見える化推進

ねらい: 社会の現状把握を基に、本質的問題を抽出し、社会全体が知恵を絞ってその解決に当たる。(品質管理の手法)
社会価値の創造が、顧客価値、企業価値の実現を意味する。

11月1日は計量記念日《正しい計量 品質保証の第一歩》



鹿島工場は、計量法による『適正計量管理事業所』の指定を茨城県知事からうけた『自主的に適正な計量管理を行う工場』です。計量制度は、経済・社会の最も基本的な制度であり、国民生活のあらゆる分野の基盤制度です。適正な計量を確保することは、日常生活を守り経済の発展及び文化の向上のために非常に重要役目を果たします。



2. 火災予防運動【11月9日～15日】《お出かけはマスク戸締り火の用心》

この冬は、全国的に平年より寒く、降雪量も多くなる予想であり、特に防火に用心、注意を要?

2021年度 火災件数: 35, 077件、死者: 1, 400人、負傷者: 5, 369人

種別: 建物/19,461、車両/3,494、林野/1,228、船舶/62、航空機/0、その他/10,832

原因: 放火/3,859、たばこ/3,017、焚火/2,725、コンロ/2,667、電気機器/1,799

住宅火災防止の推進: 火災報知器の設置徹底・維持管理、たばこ始末徹底、3S、消火器設置等
注意喚起! 寝たばこ禁止・ストーブ周囲可燃物注意・コンロ付近袖口注意、コンセント埃除去等



もう一度 確認 安心 火の用心!

忘れるな ルールがあること守ること 続ける力で無災害

ご安全に!

